

汚泥再生処理センター施設整備運営事業

落札者決定基準

平成20年8月

薩摩川内市

目 次

I	本書の位置づけ.....	1
II	審査方式.....	1
1	審査の枠組み.....	1
2	審査選定の手順.....	2
3	資格審査.....	3
4	提案審査.....	3
別表 1	提案内容の審査項目及び配点.....	5

I 本書の位置づけ

本落札者決定基準は、薩摩川内市（以下「市」という。）が、「汚泥再生処理センター施設整備運営事業」（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者（以下「事業者」という。）の募集・選定を行うにあたって、入札に参加しようとする者を対象に交付する入札説明書と一体となるものである。

本事業を実施する事業者には、設計・建設段階から維持管理・運営段階の各業務を通じて、事業者に効率的・効果的サービスの提供を求めるものである。したがって、事業者の選定にあたっては、入札金額のほか、入札金額以外の要素を加えて総合的に評価し落札者を決定する「総合評価落札方式」を採用する。

II 審査方式

1 審査の枠組み

審査は「資格審査」と「提案審査」の2段階に分けて実施する。

(1) 資格審査

資格審査では、入札参加者の参加資格要件について確認する。

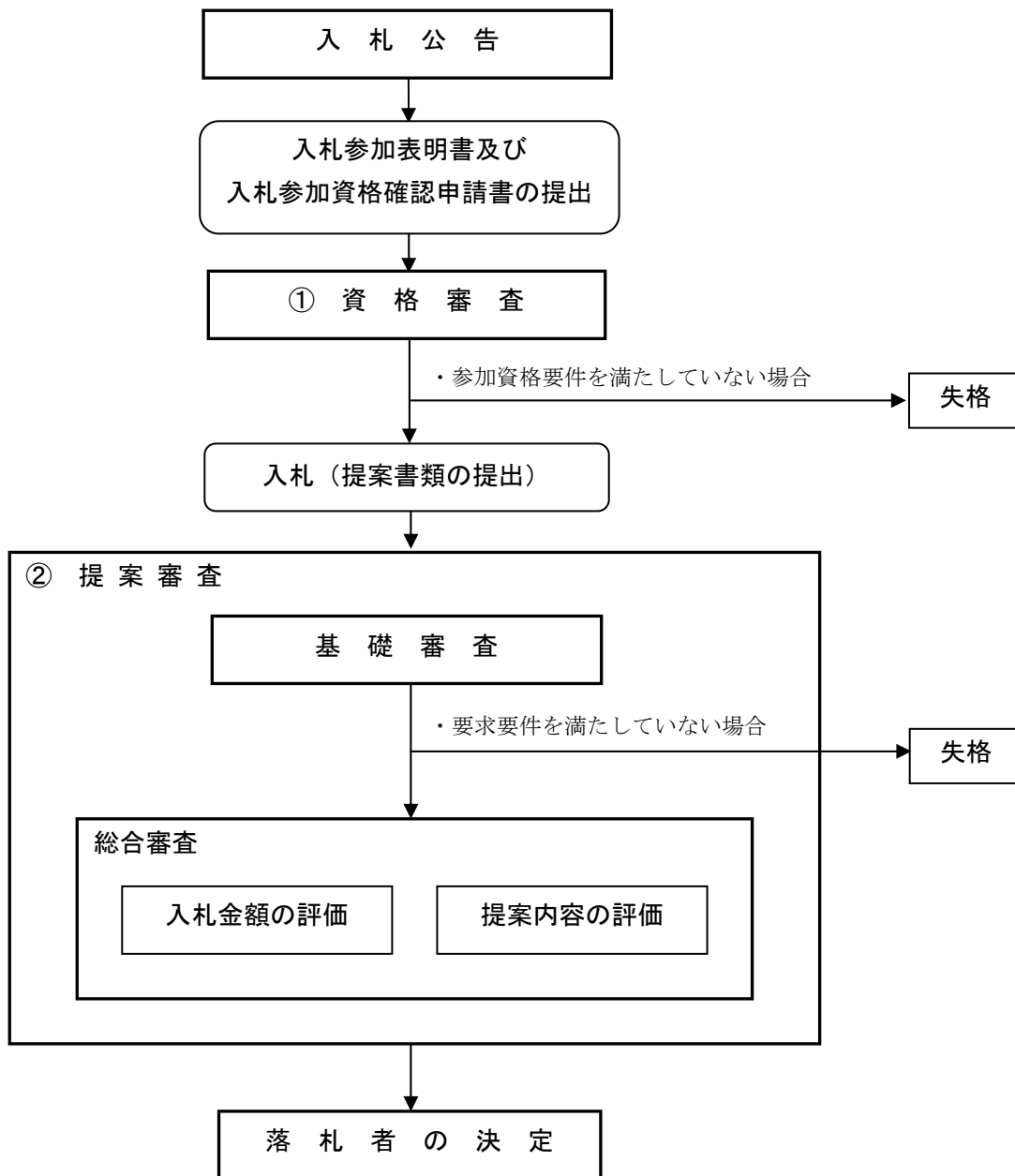
(2) 提案審査

提案審査では、応募者からの提案内容を審査する。審査は、「基礎審査」及び「総合審査」から構成され、「基礎審査」では、本事業の要求要件を満たしているか否かを確認する。「総合審査」では、入札金額及び提案内容を様々な視点から総合的に評価する。

なお、資格審査及び基礎審査は市が行うものとし、総合審査については、市及び「薩摩川内市汚泥再生処理センター施設整備運営事業 総合評価審査委員会委員」（以下「審査委員会」という。）が実施する。審査委員会は、学識経験者等で構成され、本書の基準に基づいて入札金額及び提案内容の審査を行い、優秀提案を選定する。市は、審査委員会による審査結果を踏まえ、優秀提案を行った者を落札者として決定する。

2 審査選定の手順

本事業における事業者の選定は、次の手順で実施する。



図：事業者の選定の手順

3 資格審査

市は、資格確認申請書等から、入札説明書に記載した入札参加者が満たすべき参加資格要件(以下「参加資格要件」という。)を満たしていることを確認し、確認の結果を代表企業に対し通知する。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

資格審査では、応募者から提出される資格審査に関する提出書類をもとに、応募者が参加資格を満たしているか否かを確認する。本審査は市が実施し、参加資格が確認できない場合は失格とする。本審査における確認内容は下表のとおりとする。

表：参加資格確認内容

確認事項	確認内容	提出書類
入札参加者の構成等	入札説明書「Ⅲ－1 入札参加者の構成等」の各項目	入札説明書「VI－1 参加資格確認申請時の提出書類」の各項目
入札参加者の資格要件	入札説明書「Ⅲ－2 入札参加者の資格要件」の各項目	
入札参加者の制限	入札説明書「Ⅲ－3 入札参加者の制限」の各項目	

4 提案審査

(1) 基礎審査

基礎審査では、応募者からの提案内容が本事業にかかる要求要件を満たしているか否かを確認する。本審査は市が実施し、全ての確認項目を満足できていない応募者は失格とする。

① 提案書類の確認

応募者から提出された提案書類について下記の事項を確認する。

ア 事業スケジュールの確認

施設の設計・建設期間および供用開始時期が、入札説明書に提示されたスケジュールに合致しているか否かを確認する。

イ 要求水準項目達成の確認

「施設の設計・建設に関する提案書」及び「施設の維持管理・運営に関する提案書」において提案されている内容について、要求水準書において定める機能・サービス水準を満たしているか否か確認する。

ウ 事業計画の基本要件の確認

「事業計画に関する提案書」において提案されている内容について、入札説明書等において定める諸条件を満たしているか否か確認する。

(2) 総合審査

総合審査では入札金額と提案内容の二つの面から評価を行う。入札金額の評価点が40点満点、提案内容の評価点が60点満点の合計100点満点で評価する（総合審査の結果が同点となった場合には、くじ引きにより落札者を選定する。）。

$$\text{総合評価点（満点100点）} = \text{入札金額の得点（40点）} + \text{内容評価の得点（60点）}$$

① 入札金額の評価

総合審査のうち、入札金額の評価点については、提案書に記載された現在価値換算後（割引率：4%/年）の評価金額で評価するものとする。現在価値換算後の評価金額が最も低いものを満点（40点）とし、それ以外の価格については、下式に従って評価する。なお、得点化の際は、小数点第3位以下は四捨五入し、小数点第2位までを求める。

$$\text{入札金額Aの得点} = \frac{\text{最低の入札金額の現在価値化後の評価金額}}{\text{入札金額Aの現在価値化後の評価金額}} \times 40$$

（算出例）

グループⅠ：評価金額80億円（入札参加者中、最低の入札金額）
得点 40.00点

グループⅡ：評価金額90億円
得点 $40 \text{点} \times 80 \text{億円} / 90 \text{億円} = 35.56 \text{点}$ （小数点第3位以下を四捨五入）

グループⅢ：評価金額100億円
得点 $40 \text{点} \times 80 \text{億円} / 100 \text{億円} = 32.00 \text{点}$

② 提案内容の評価

応募者からの提案内容を、別表1の審査項目及び配点に基づき、得点化する。採点基準は下表のとおりである。なお、得点化の際は、小数点第3位以下は四捨五入し、小数点第2位までを求める。

表：得点化の際の採点基準

評価	判断基準	得点化方法
A	特に優れている。	配点×1.00
B	AとCの中間程度。	配点×0.75
C	優れている。	配点×0.50
D	CとEの中間程度。	配点×0.25
E	当該評価項目において要求水準を満たしているものの、優れているとは言い難い。	配点×0.00

(3) 落札者の決定

総合評価点（提案内容を得点化したものと入札金額を得点化したものを加えた評価点）の算定結果からの優秀提案選定を踏まえ、落札者を決定する。

ただし、2以上の優秀提案者を選定した場合は、当該優秀提案者によるくじ引きにより落札者を決定する

別表1 提案内容の審査項目及び配点

提案内容の審査項目及び配点について、下表に示す。

審査項目	配点
(1) 事業計画	15
① 事業実施の基本方針	2
ア 廃棄物処理施設としての役割を正しく理解し、し尿及び浄化槽汚泥を将来にわたり安定、安全かつ適正に処理するという市の事業の目標を踏まえた、設計、施工、維持管理及び運営を行うに当たっての基本方針について、優れた提案がなされているか。	
② 各企業の役割分担及び実施体制	3
ア 本事業に関わる各企業の役割分担、関係等について、優れた提案がなされているか。 イ 廃棄物処理施設としての役割を正しく理解し、官民協働等を踏まえた、実施体制、人員配置（配置人員数、有資格者等）について、優れた提案がなされているか。	
③ 財務の健全性と安定性の確保	2
ア 事業運営資金の不足、業務履行にかかる違約金・損害発生等への対応等の観点から、財務の健全性・安定性の確保について、優れた提案がなされているか。 イ S P Cの安定性・継続性の確保に対して、優れた提案がなされているか。	
④ リスク管理	3
ア 施設整備及び維持管理・運営における潜在的なリスクを抽出し、それらのリスク管理・対応策について、優れた提案がなされているか。 イ 本事業に効果的と考えられる保険の付保について、優れた提案がなされているか。	
⑤ 地域経済の活性化	3
ア 地元企業等との協力・連携、人材活用等、本事業を通じての地域経済の活性化について、優れた提案がなされているか。	
⑥ セルフモニタリング	2
ア 事業者によるセルフモニタリングの実施について、サービス水準の確保、向上に対して、優れた提案がなされているか。	
(2) 施設整備	20
①これまでの施設整備実績	1
ア 本施設と類似した実用施設（方式、規模等）で供用開始済みのものの整備実績を有するか。	
②全体計画	8
ア 本市における、年間を通じての処理対象物の発生量や質、月ごとの処理対象物の発生量や質等の変動等を分析し、最適な処理システム構成等について、優れた提案がなされているか。	
イ 施設のコンパクト化について、優れた提案がなされているか。 ウ 効率的な維持管理・運営が可能となるよう、設備の配置や作業員及び搬入車の動線計画等に対して、優れた提案がなされているか。	

審査項目		配点
	エ その他の全体計画に対して、優れた提案がなされているか。	
③	安全対策	
	ア 搬入車の安全性に対して、優れた提案がなされているか。	3
	イ 作業員の安全性に対して、優れた提案がなされているか。	
	ウ その他の安全対策に対して、優れた提案がなされているか。	
④	災害対策	
	ア 地震、台風及び水害への施設の対応性に対して、優れた提案がなされているか。	2
	イ その他災害対策に対して、優れた提案がなされているか。	
⑤	環境対策	
	ア 地球温暖化対策(CO ₂ 排出抑制、緑地化等)に対して、施設整備面での優れた提案がなされているか。	3
	イ 省エネルギー(節電、節水等)に対して、施設整備面での優れた提案がなされているか。	
	ウ その他環境対策に対して、優れた提案がなされているか。	
⑥	見学者対応	
	ア 見学者説明室・設備に対して、優れた提案がなされているか。	1
	イ 見学者説明室・動線等の騒音・振動・悪臭等に対して、優れた提案がなされているか。	
	ウ その他見学者対応に対して、優れた提案がなされているか。	
⑦	施工計画	
	ア 工事中の周辺環境対策に対して優れた提案がなされているか。	2
	イ 既存施設の稼働と本事業の取り合いに対して優れた提案がなされているか。	
	ウ その他施工計画に対して、優れた提案がなされているか。	
(3) 維持管理・運営		22
①	運営	
	ア 廃棄物処理施設としての役割を正しく理解し、し尿、浄化槽汚泥及び下水汚泥を将来にわたり安定、安全かつ適正に処理する運営計画について、優れた提案がなされているか。	5
	イ 効率の良い経済的な運転に対して、優れた提案がなされているか。	
	ウ 繁忙期等の受付対応について、優れた提案がなされているか。	
	エ その他運営に対して、優れた提案がなされているか。	
②	再資源化(炭化)対応	
	ア 再資源化物(炭化物)の市からの購入単価に対して、優れた提案がなされているか。	7
	イ 再資源化物(炭化物)の長期引取りの安定性(利用促進策、過去の利用実績、有効利用先からの関心表明・保証等)に対して、優れた提案がなされているか。	
	ウ 再資源化物(炭化物)の希望者(市民配布)の受け渡し等の対応について、優れた提案がなされているか。	

審査項目		配点
	エ その他再資源化（炭化）に対して、優れた提案がなされているか。	
③ 維持管理		
ア	地球温暖化対策(CO ₂ 排出抑制, 緑地化等)について、維持管理面での優れた提案がなされているか。	5
イ	省エネルギー（節電, 節水等）について、維持管理面での優れた提案がなされているか。	
ウ	予防保全を主体とし、施設の機能性・信頼性を常時維持するための補修計画に対し、優れた提案がなされているか。	
エ	施設の引き渡し時の状態の向上に対して、優れた提案がなされているか。	
オ	場内管理の管理に対して、優れた提案がなされているか。	
カ	その他維持管理に対して、優れた提案がなされているか。	
④ 環境・情報管理		
ア	排ガス, 排水, 騒音, 振動, 悪臭等の環境管理（測定項目, 頻度, 箇所）に対して、優れた提案がなされているか。	2
イ	その他環境・情報管理に対して、優れた提案がなされているか。	
⑤ その他管理		
ア	清掃, 防火管理, 警備・防犯, 見学者対応及び住民対応に対して、優れた提案がなされているか。	3
イ	災害時の対応に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ	その他管理に対して、優れた提案がなされているか。	
(4) 自由提案		3
① 本別表 1 の上記(1)～(3)の項目以外に対する事業者独自の提案		
ア	本事業において、実効性かつ有効性がある具体的な独自提案がなされているか。	3
合計		60